

令和4年三重県議会定例会

医療保健子ども福祉病院常任委員会

説明資料

	頁
【 議案補充説明 】	
1 議案第42号 三重県病院事業条例の一部を改正する条例案	1
【 所管事項説明 】	
1 県立病院における新型コロナウイルス感染症への対応状況について	2
2 「三重県病院事業 令和4年度 年度計画(案)」について	3
【 別冊 】	
(資料1) 「三重県病院事業 令和4年度 年度計画(案)」	

令和4年3月15日

病院事業庁

【議案補充説明】

1 議案第 42 号 三重県病院事業条例の一部を改正する条例案

(1) 改正理由

県立志摩病院が提供している診療内容をより明確に示すため、診療科目の追加及び名称の変更を行うものです。

(2) 改正内容

県立志摩病院の診療科目について、

- ・「漢方内科」、「漢方皮膚科」を追加します。
- ・「循環器科」を「循環器内科」に変更します。

(3) 施行期日

令和4年7月1日

◇ 「漢方内科」、「漢方皮膚科」について

「皮膚科」では、現在、「東洋医学・皮膚科」と表記して漢方による診療も行っていることから、「漢方内科」、「漢方皮膚科」を診療科目に正式に追加します。

◇ 「循環器内科」について

医療法施行令改正後も経過措置により使用している「循環器科」を「循環器内科」に変更します。

◇ 施行期日について

診療科目の追加及び名称の変更を医事会計システム等に反映させる必要があるため、令和4年7月1日からの施行としています。

【所管事項説明】

1 県立病院における新型コロナウイルス感染症への対応状況について

(1) こころの医療センター

◇病床確保

精神疾患等を有する感染患者（疑い患者を含む。）の受入れに対応（病棟1棟を空床化）

- ・R4.2.28 現在 入院病床を25床確保（緊急的な患者対応期以外は20床）
- ・R4.2.28 現在 累計受入患者数 延べ138人（うち疑い患者55人）
- ・病床稼働率 全期間平均(R2.6.1-R4.2.28)：13.0%、ピーク月：41.0%、1日最大：70.0%

◇人材派遣

宿泊療養施設、臨時応急処置施設、クラスター対応支援に看護師等を派遣

(2) 一志病院

◇病床確保(回復患者用)

後方支援病院として、退院基準を満たした回復患者の受入れに対応

- ・R4.2.28 現在 累計受入人数 延べ3人

◇人材派遣

宿泊療養施設、臨時応急処置施設に看護師等を派遣

◇検査及び発熱外来

保健所や地域の医療機関（診療所）からの要請に基づき、検査を実施

診療・検査医療機関として、受診・相談センター等から紹介された発熱患者への対応を実施

◇ワクチン接種

津市からの要請に基づき、個別接種や集団接種を実施

- ・地域住民を中心に約1,300人の1・2回目接種に対応
- ・3回目接種については3月末までに約1,000人の接種に対応予定

(3) 志摩病院

◇病床確保

感染患者の受入れに対応（病棟1～2棟を空床化）

- ・R4.2.28 現在 入院病床を26床確保（緊急的な患者対応期以外は17床）、うち重症2床
- ・R4.2.28 現在 累計受入患者数 延べ295人
- ・病床稼働率 全期間平均(R2.4.22-R4.2.28)：27.6%、ピーク月：74.3%、1日最大：100.0%

◇人材派遣

臨時応急処置施設に看護師を派遣

◇検査及び発熱外来

保健所や地域の医療機関（診療所）からの要請に基づき、検査を実施

診療・検査医療機関として、受診・相談センター等から紹介された発熱患者への対応を実施

◇ワクチン接種

志摩市からの要請に基づき、集団接種への参加が困難な方への個別接種を実施

- ・地域住民を中心に約600人の1・2回目接種に対応
- ・3回目接種については3月末までに約500人の接種に対応予定

【所管事項説明】

2 「三重県病院事業 令和4年度 年度計画（案）」について

1 年度計画策定の経緯・趣旨

現行の「三重県病院事業 中期経営計画」の計画期間が令和3年3月まで（平成29年度～令和2年度）であることから、令和2年度において新たな中期経営計画を策定することとしていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響が見通せない中、同感染症への対応に大きく関わっている県立病院の経営について中期的な見通しを立てることが困難なこと、また、総務省によるガイドラインの改定も先送りされたことから、令和3年度は現行計画の期間を1年延長し、単年度計画を策定して事業を運営しています。

しかしながら、現在においてもこれらの状況が続いていることから、現行計画をさらに1年延長し、令和4年度についても、その取組と目標を示した年度計画を策定することとしました。

2 年度計画の主な内容

（1）こころの医療センター

①令和4年度の取組方向

- ・新型コロナウイルス感染症への対応について、患者受入れのための病床を確保するなど、関係機関と連携しながら必要な役割を果たします。
- ・本県における精神科医療の中核病院として、政策的医療のほか、訪問看護やデイケア等の地域生活支援、認知症治療や依存症治療等の専門的医療の提供に取り組みます。

②主要な取組等

○精神科救急・急性期医療の提供

「三重県精神科救急医療システム」の支援病院として、休日・時間外等の救急患者の受入れに対応するとともに、保健所からの要請を受けて実施する措置診察について、診察結果に基づく措置入院などに対応するほか、診察の結果、入院に至らなかった方に対しても、保健所など関係機関と連携しながら患者やその家族の意向をふまえた適切な支援を行います。

○認知症治療

専門外来（もの忘れ外来）と専門病棟（認知症治療病棟）による切れ目のない効果的な治療を提供します。

○依存症治療

アルコール依存症・ギャンブル依存症の治療拠点機関として、専門的治療を提供するとともに、医療機関等を対象とした研修会の開催や普及啓発に取り組みます。

【所管事項説明】

○精神科早期介入・早期予防

院内に設置した「ユース・メンタルサポートセンターMIE（YMSC-MIE）」において、若年層やその家族等からの相談に対応し、必要に応じて外来診療につなげるなど、切れ目のない対応を行います。

○関係機関等との連携

さまざまな精神疾患を有する患者の医療ニーズに対応し、地域での安心した生活につなげていくため、関係機関と共に連携した取組を積極的に行います。

○研修医・看護実習生等の受入れ

県内の精神科医療の水準の向上に寄与するため、多くの研修医や看護実習生等を受け入れます。医師については、令和2年度に策定した精神科専門研修プログラムを活用して、精神科専門医の取得を希望する研修医を受け入れます。

（2）一志病院

①令和4年度取組方向

- ・新型コロナウイルス感染症への対応について、医療人材の派遣、ワクチンの接種や検査の実施など、関係機関と連携しながら必要な役割を果たします。
- ・総合診療医を中心としたプライマリ・ケアの実践や研究、プライマリ・ケアを担う人材の育成等に取り組むとともに、地域包括ケアシステムの構築に向けた医療・介護・予防等の多職種連携に取り組めます。

②主要な取組等

○在宅療養支援

高齢化が進展し、在宅療養支援のニーズが高まる中、通院が困難な患者に対して、訪問診療や訪問看護、訪問リハビリテーション等の在宅療養支援を行うなど、きめ細かな医療サービスを提供します。

○関係機関等との連携

令和4年度から津市の委託を受けて病児・病後児保育事業を開始します。

○総合診療医の育成

三重大学を中心に取り組んでいる総合診療医の育成に対応する拠点病院として、研修医や医学生を積極的に受け入れ、県内において総合診療医を育成するための中心的な役割を担います。

○看護実習生等の受入れ

看護や介護の実習生を積極的に受け入れ、地域で貢献できる人材を育成します。

【所管事項説明】

○患者満足度の向上

会計などの待ち時間の短縮や医療サービスの向上を図るため、電子カルテシステムを導入します。

(3) 志摩病院

①令和4年度の取組方向

- ・新型コロナウイルス感染症への対応について、患者受入れのための専用病床の確保、ワクチンの接種や検査の実施など、関係機関と連携しながら必要な役割を果たします。
- ・志摩地域の中核病院としての役割を果たせるよう、病院事業庁と指定管理者が密接に連携し、地域の医療ニーズをふまえながら診療機能の充実に取り組みます。

(4) 県立病院課

①令和4年度の取組方向

- ・新型コロナウイルス感染症への対応について、それぞれの県立病院が診療機能を維持しながら必要な役割を果たせるよう、県対策本部と連携・協力して取り組みます。
- ・医師・看護師等医療従事者の確保に努めるとともに、医療情報等の収集・提供を積極的に行いながら、病院毎の課題等に対して共に取り組み、病院の経営改善を支援します。
- ・指定管理者制度を導入している志摩病院について、志摩地域の中核病院として診療体制の充実がさらに図られるよう、指定管理者と一層連携しつつ、適切に指導・監督を行います。

3 今後の予定

- ・病院事業経営会議において年度計画を決定（3月下旬）する予定です。
- ・次期中期経営計画については、新型コロナウイルス感染症の今後の状況や令和4年3月に総務省が公表する予定の公立病院の経営強化に向けた新たなガイドラインの内容をふまえて、策定に向けた検討を進めていきます。

(参考：次期計画策定に係る国の動き)

- ・総務省が設置した「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化に関する検討会」において、令和3年12月に公立病院の経営強化に向けた新たなガイドラインの方向性が示されました。
- ・令和4年3月中にはその内容が公表され、各公立病院に対して令和4年度又は令和5年度中に新たな計画を策定するよう要請される予定となっています。

【所管事項説明】

令和4年度目標項目および数値目標 一覧

(1) こころの医療センター

目標項目	R3 目標	R3 見込	R4 目標
精神科救急患者受入件数 (件)	230	184	230
認知症入院患者数 (人/日)	40.0	26.5	40.0
アルコール依存症入院患者数 (人/日)	30.0	19.6	30.0
精神科早期介入対応件数 (件)	200	235	200
デイケア・ショートケア延べ患者数 (人)	12,500	9,600	12,500
訪問看護延べ患者数 (人)	5,000	4,200	5,000
入院後1年以内の患者退院率 (%)	95.0	97.4	95.0
障害福祉サービス事業所等との連携取組件数 (件)	8	8	9
こころしっとこセミナー開催件数 (件)	35	35	35
研修医・看護実習生等受入延べ人数 (人)	2,200	2,000	2,200
人材育成研修回数 (回)	5	6	5
危機管理研修等参加率 (%)	93.0	98.0	94.0
患者満足度 (%)	94.3	87.4	94.3
経常収支比率 (%)	102.6	126.8	101.6
医業収支比率 (%)	63.4	54.4	62.8
1日平均入院患者数 (人/日)	250.0	190.6	230.0
1日平均外来患者数 (人/日)	200.0	184.3	200.0
医師充足率 (%)	100.0	79.8	100.0
看護師充足率 (%)	100.0	100.0	100.0

(2) 一志病院

目標項目	R3 目標	R3 見込	R4 目標
訪問診療、訪問看護等延べ患者数 (人)	4,700	5,000	4,800
住民健診、人間ドック、がん検診受検者数 (人)	1,400	1,050	1,400
救急患者受入件数 (件)	1,000	720	900
医療過疎地域等への支援件数 (件)	7	3	5
多職種連携による取組件数 (件)	20	10	15
研修医・医学生受入延べ人数 (人)	500	415	500
看護実習生等受入延べ人数 (人)	330	309	330
学会、研修、カンファレンス等参加率 (%)	100.0	100.0	100.0
学会、論文等発表件数 (件)	30	21	30
プライマリ・ケア研修会開催件数 (件)	3	3	3
夢プロジェクト開催回数 (回)	12	12	12
危機管理研修等参加率 (%)	100.0	100.0	100.0
患者満足度 (%)	96.6	95.0	96.6
経常収支比率 (%)	109.6	113.6	106.3
医業収支比率 (%)	73.3	70.1	70.0
診療報酬検討会開催回数 (回)	12	12	12
1日平均入院患者数 (人/日)	38.0	33.1	36.0
1日平均外来患者数 (人/日)	76.0	70.4	72.0
医師充足率 (%)	100.0	95.8	100.0
看護師充足率 (%)	100.0	100.0	100.0

【所管事項説明】

(3) 志摩病院

目標項目	R3 目標	R3 見込	R4 目標
経常収支比率 (%)	100.0	119.7	101.9
1日平均入院患者数 (人/日)	201.0	167.0	187.0
1日平均外来患者数 (人/日)	301.0	260.0	291.0
1か月平均救急患者数 (人/月)	529.0	279.3	401.5
患者満足度 (%)	-	-	95.0

(4) 県立病院課

目標項目	R3 目標	R3 見込	R4 目標
経常収支比率 (%)	104.0	123.4	102.6
医業収支比率 (%)	65.6	57.9	64.4
医師充足率 (%)	100.0	74.1	100.0
看護師充足率 (%)	100.0	100.0	100.0
患者満足度 (%)	95.0	90.6	95.0